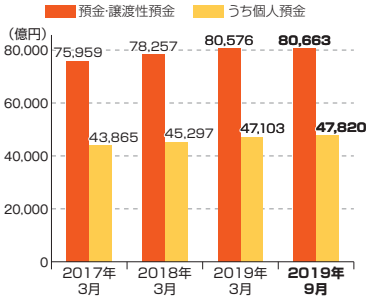
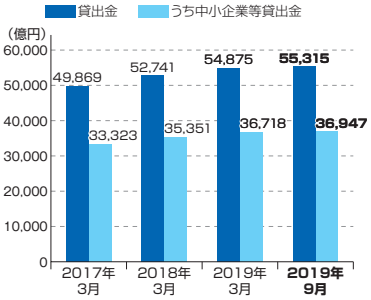
業績ハイライト

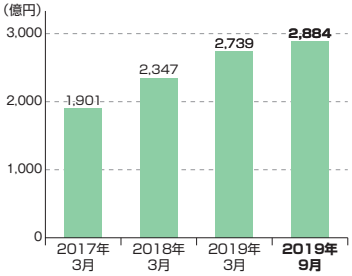
● 預金・譲渡性預金



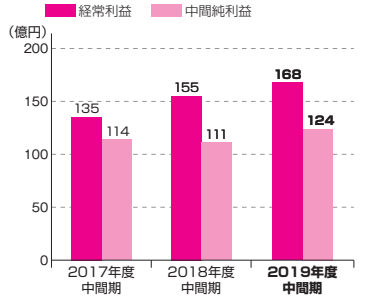
● 貸出金



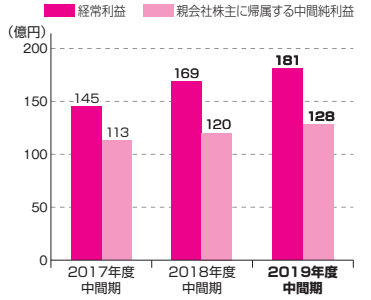
● 投資信託残高＋京銀証券預かり資産残高



● (単体)経常利益・中間純利益



● (連結)経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益



■ 業績および中期経営計画の進捗について

残高面では、預金･譲渡性預金は、8兆663億円(期中86億円増加)となりました。貸出金は個人･法人向けともに積極的な対応に努めた結果、5兆5,315億円(期中439億円増加)と順調に増加しております。また、投資信託残高と京銀証券預かり資産残高の合計額は2,884億円(期中145億円増加)となりました。

収益面では、経常利益は168億円(前年同期比12億円増加)、中間純利益は124億円(前年同期比12億円増加)となりました。また、当行グループ全体での経常利益は181億円(前年同期比12億円増加)、親会社株主に帰属する中間純利益は128億円(前年同期比8億円増加)となりました。

第6次中期経営計画「Timely & Speedy」主要計画計数(計画最終年度)

- 預金＋譲渡性預金残高：8兆円
- 総貸出金残高：5兆7,000億円
- 投資信託＋京銀証券預かり資産残高：5,000億円
- 当期純利益(連結)：200億円以上